

平成 29 年度 事業報告

一般社団法人横浜みなとみらい21

平成29年度 事業報告

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

1. 事業構成

次の事業を柱としてエリアマネジメント事業を推進し、平成 29 年度は、事業計画に基づいて、「防災対策」、「環境対策」、「情報発信」の分野を重視し取組を進めました。

(1) エリアマネジメント推進事業

- ア 街づくり調整事業
- イ 環境対策事業
- ウ 文化・プロモーション事業
- エ その他事業（会員交流事業）

(2) 横浜都心電波対策事業

(3) 広告・イベントスペース等運用事業

2. 実施状況（総括）

(1) エリアマネジメント推進事業

ア 街づくり調整事業

○安全・安心な街づくり

地震対策の推進では、「防災エリマネ推進委員会」を中心に、これまでの委員会の成果を取りまとめ、都市再生特別措置法に基づく『都市再生安全確保計画』を 10 月に策定しました。また、同計画の内容を踏まえて、『災害時行動ガイド』、『帰宅困難者支援ガイド』（防災マップ）を更新しました。

帰宅困難者対策と一斉帰宅抑制の推進に向けては、『帰宅困難者一時滞在施設登録制度』の本格的な運用を進め、登録施設を 2 件追加して合計 20 施設とするとともに、横浜市と連携して、地区内事業所に対する「就業者の一斉帰宅抑制」の働きかけを行いました。

その他、情報受伝達体制の強化策として、当社ホームページにある「災害時掲示板」を使いやすく改良し、操作説明会等で周知を図ったほか、地区内就業者の防災意識啓発に向け、専門家を招いた防災講演会（54 名参加）、「第 23 回みなとみらい 21 地区合同防災訓練」（140 名参加）を実施いたしました。

○来街者の利便性・快適性向上に向けた街づくり

街づくりに関する調査では「来街者調査」及び「進出企業調査」を実施したほか、近年、大規模集客施設などの街区開発が急速に進展していることへの対応を図るため、行政などの関係者と協議し、現況の「歩行者交通量調査」（3 月）を実施するとともに、次年度実施予定の歩行者交通量「推計調査」に向けた調整を行いました。

地区内交通対策等の検討としては、中央地区における隔地駐車場の設置ルールを検討し、街づくり基本協定の関連細則「駐車場共同利用化に関する指針」に新たな規程を設け、10 月より当該ルールの運用を開始しました。

○街づくりの誘導・調整、情報発信

街づくり基本協定の運営では、運営委員会において、各所で進む街区開発の協議を進め、専門部会ではデジタルサイネージ等に関する基準（中央地区）のあり方についての検討、「緑・花」推進方策の検討を行いました。また、最新の開発状況を踏まえた「みなとみらい21インフォメーション」の改訂も実施しました。

<参考>本年度協議件数実績

(1)承認通知書発行件数 ・街づくり行為 19 件	(4)屋外広告物（バス停、パシフィコ横浜、その他） ・バス停広告 167 件
(2)暫定土地利用 ・申請件数 1 件 ・届出件数 34 件	・動く歩道横断幕 22 件 ・動く歩道フラッグ 75 件
(3)屋外広告物（テナントサイン等） ・申請件数 1 件	・クイーンズ橋フラッグ 52 件 ・その他 82 件 (街灯フラッグ、MM駅連絡地下通路広告、案内広告 等)

また、エリアマネジメント活動助成事業では、平成29年度助成対象活動6件に助成金を交付し、平成28年度の助成団体による実績報告会を開催して、団体間の交流を促進しました。平成30年度の申請については12月に募集を開始し、7件の活動（10ページに一覧）への助成を決定しました。

○みなとみらい21地区の土地の公募業務

横浜市市有地のうち、「6-1」、「53」、「58」、「60・61・62」街区の開発事業者公募業務を横浜市から受託しました。応募のあった10案件について、提案内容の調査分析を行い、横浜市に報告を行いました。

イ 環境対策事業

○環境未来都市の実現に向けた取組

みなとみらい2050プロジェクト関連では、今年度設置されたコンソーシアムに参加して、「グリーン（緑化対策）」の拡充や「エコ・モビリティ」実証実験の検討・調整を実施しました。パーソナルモビリティ実証実験については、「セグウェイ」や、トヨタ「ウイングレット」等を用いた屋内、屋外での走行実験を10月、3月に実施しました。また、環境未来都市としての情報発信拠点（フューチャーセンター等）のあり方についても、地区内外の企業や関係者とともに、検討を行いました。

水環境向上及び生物多様性に関する取組では、平成26年3月から始めた自動車道沿いのアマモ実証実験で得られた成果をまとめ、報告会を実施するとともに、ワークショップを組織して新たな展開方策に関する検討を進めました。

その他、「みなとみらい21まちかど花壇」の運営などによる「緑・花」の充実に向けた取組を進めるとともに、本取組の現況評価と拡充方策の検討調査を実施しました。

○環境意識の啓発に向けた取組

身近なエコ活動の実施、検討として、環境省及び九都県市の 2 つの「ライトダウンキャンペーン」やWWF ジャパン主催「アースアワー2018」への参加と、地区内企業等への参加の働きかけを行いました。アースアワーでは、消灯イベントと連携して、クイーンモールでの「環境パネル展」の実施や環境アートイルミネーション『竹あかり』プロジェクト（新港地区賑わいづくり委員会主催）に参画しました。

その他、地区内の定期的な清掃活動を実施しました（毎月3か所）。

ウ 文化・プロモーション事業

○情報発信

インバウンド（訪日外国人）対応として、実態把握のための外国人アンケート（全6回）を実施したほか、地区としてのホスピタリティ向上のため、施設従業員等に向けたセミナー（全3回）を開催しました。

ウェブによる情報発信では、上半期に英語版サイトの本格稼働を行うとともに、新港地区の情報を中心とした「みなとみらいリゾートサイト」を開設しました。また、近年増加する Web システム攻撃に対するセキュリティの強化策を実施しました。

隔月発行の情報誌「mirea」については、新たな試みとして、SNS 等で大きな発信力を持つ「インフルエンサー（※）」を起用した紙面作成を行うなど、より効果的な情報訴求を目指した取組を行いました。（※ブログ、SNS等で大きな影響力を持つ人物のこと）

PR活動、地区プロモーションの調整としては、ドローンを使用した冬季PRポスター・動画を作成する等、主体的な地区 PR に取り組む一方、外部からの投資等の誘致を目的とした、「みなとみらい21プレゼンテーション&バスツアー」（SP推進委員会主催）に参画しました。

○賑わいの創出

みなとみらい21公共空間活用委員会によるオープンカフェを始め「みなとみらい STREET MUSIC」や「みなとみらい縁市（えにしいち）」などのイベントを実施し、年間を通じて公共空間（公開空地・有効空地、広場、公園など）の活用に取り組みました。

地区イベントとしては、春の「みなとみらい21さくらフェスタ 2017」を皮切りに様々なイベントを実施（または参画）しました（18ページに一覧）。6月に行われた有名ゲームコンテンツとのタイアップ企画では、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルの壁面プロジェクションマッピングを実施し、延べ10万人の鑑賞者を呼ぶなど大きな反響がありました。

その他、文化・プロモーション委員会などによる、会員相互の情報共有、意見交換促進などの取組を実施しました。

エ その他事業（会員交流事業）

「みなとみらいかもめ SCHOOL」では、4月～6月に春学期を開催し、155名の参加がありました。9月からの秋学期に際しては、開講を夜の時間帯に集中するなどの改善に取り組み、より多くのご参加をいただきました。（221名）。また、2月には受講生と講師等の交流を図るオフ会を開催しました。平成30年度春学期の講座について検討を行い、新規5講座を含む全17講座の内容で、2月に募集を開始しました。

また、今年で6回目となる「みなとみらい21賀詞交換会」を開催し、来賓も含め229名の方にご参加いただきました。

（2）横浜都心電波対策事業

新規開発に伴うテレビ電波障害シミュレーションとして、「20」、「47」、「54」、「56-1」街区の開発にかかる調査を実施しました。54街区開発については、テレビ電波受信状況調査を実施し、この結果を踏まえてテレビ電波障害対策工事を実施しました。

その他、旧CCY時代に設置した本牧山頂公園の旧受信点設備撤去工事を実施し、原状復帰を完了しました。

（3）広告・イベントスペース等運用事業

年間を通じて、イベントスペース「クイーンズサークル」及びクイーンモール内広告・商業サイン掲出スペース等の貸付けを実施するとともに、利用率の向上や賃料の見直しなどの、収益向上に向けた検討・調整を行いました。

以上

3. 会員・役員・職員の状況（平成30年3月31日現在）

- 会員 正会員：84団体 準会員：4団体 賛助会員：44団体（計132団体）
- 役員 理事：12人 監事：2人
- 職員 20人

4. 基金の状況

2億8,500万円

5. 社員総会・理事会

- 4月26日（水）平成29年度第1回理事会（書面表決）

第1号議案 正会員入会の件

- 6月14日（水）平成29年度第2回理事会

第1号議案 平成28年度事業報告及び決算の件

第2号議案 平成28年度公益目的支出計画実施報告書の件

第3号議案 社員総会招集の件

第4号議案 社員総会の付議事項の件

報告事項1 会員の入退会の件

○6月29日(木) 第9回定時社員総会

- 第1号議案 平成28年度決算計算書類の件
- 第2号議案 理事選任の件
- 報告事項1 平成28年度事業報告の件
- 報告事項2 平成28年度公益目的支出計画実施報告書の件
- 報告事項3 平成29年度事業計画及び収支予算の件

○6月29日(木) 平成29年度第3回理事会

- 第1号議案 執行理事及び専務理事選定の件
- 第2号議案 役員報酬の件
- 第3号議案 事務局長選任の件

○7月28日(金) 平成29年度第4回理事会(書面表決)

- 第1号議案 正会員入会の件
- 報告事項1 会員退会の件

○8月31日(木) 平成29年度第5回理事会(書面表決)

- 第1号議案 正会員入会の件
- 報告事項1 賛助会員入会の件

○11月24日(金) 平成29年度第6回理事会

- 報告事項1 平成29年度上半期事業及び予算の執行状況の件
- 報告事項2 会員の入退会の件

○3月26日(月) 平成29年度第7回理事会

- 第1号議案 平成30年度事業計画及び収支予算の件
- 第2号議案 正会員の入会の件
- 第3号議案 顧問選任の件
- 第4号議案 定款第35条に関する取引の承認の件
- 報告事項1 平成29年度事業執行状況の件
- 報告事項2 特定寄附及び公益信託の経過報告の件
- 報告事項3 会員退会の件

街づくり調整事業

時代の変化に適応した街づくりを進めていくため、みなとみらい21地区全体の街づくりの方向性を議論し、共有化を図り、対応策を検討し実施します。また、取組内容の情報発信にも取り組みます。

○ 安全・安心な街づくり

◇みなとみらい21地区における地震対策の推進

【企画調整部・総務部】

【実施報告】

1. みなとみらい21地区防災エリマネ推進委員会

都市再生安全確保計画、帰宅困難者対策と一斉帰宅抑制の推進、災害時情報受伝達体制の強化、防災意識の啓発、などを中心に検討を進めた。

- ・第1回委員会（7月6日）
- ・第2回委員会（9月5日）
- ・第3回委員会（11月17日）
- ・第4回委員会（1月29日）
- ・第5回委員会（3月16日）

2. 都市再生安全確保計画の策定

平成28年度実施した基礎調査を踏まえ、都市再生特別措置法に基づく『都市再生安全確保計画』を策定した。

- ・『計画案』について横浜みなとみらい21会員等関係者に意見照会。（7～8月）
- ・防災エリマネ推進委員会（内閣府、神奈川県、神奈川県警等も参加）で承認。（9月）
- ・横浜都心・臨海地域都市再生緊急整備協議会で議決、策定終了。（10月）
- ・公表、冊子配布。（11月）
- ・『都市再生安全確保計画』を踏まえた『災害時行動ガイド』等の更新内容を検討した。（11月～3月）



都市再生安全確保計画

3. 『災害時行動ガイド』等の充実・更新

- ・策定した『都市再生安全確保計画』を踏まえ、『災害時行動ガイド』について、情報受伝達編と帰宅困難者対策編の充実を図るとともに、さらに自助対策編（避難行動マニュアル等）を加え、更新し、地区内関係者に周知した。（3月）
- ・『帰宅困難者支援ガイド』（防災マップ）を更新し、発行した。（3月）



帰宅困難者支援ガイド

4. 帰宅困難者対策と一斉帰宅抑制の推進

- ・28年度創設した『帰宅困難者一時滞在施設登録制度』の本格的な運用を進め、『登録』施設を2件追加し、一時滞在施設の合計は20施設となった。（5～3月）
- ・一時滞在施設に対して、横浜市（危機管理室）からの備蓄品の配付調整を実施した。（6月）
- ・帰宅困難者の減少を図るため、横浜市（危機管理室）と連携して、地区内事業所に対

する「就業者の一斉帰宅抑制方針」の対象を、テナント企業にも拡大し、周知徹底・働きかけを実施した。(9～3月)

5. 情報受伝達体制の強化

- ・当社团ホームページ内『災害時掲示板』について、より使い勝手のよいシステムにするための検討を進め、『掲示板』の改良を実施し、関係者への操作方法等の説明を行った。(8～3月)
- ・複数の伝達手段の確保に向けた検討を行った。(～3月)

6. 防災講演会、合同防災訓練の実施

- ・防災講演会を開催した。(1月23日、54名参加)
- ・防災訓練の内容について調整し、担当者向けの説明会を実施した。(2月)
- ・「第23回みなとみらい21地区合同防災訓練」を実施した。(3月5日。雨天のため規模を縮小して実施。140名参加)



防災訓練（帰宅困難者受入訓練）

○ 来街者の利便性・快適性向上に向けた街づくり

◇みなとみらい21街づくり状況の各種調査

【企画調整部】

【実施報告】

1. 来街者調査及び進出企業調査

- ・今年度調査の実施方法について、関係部署と調整(7～9月)し、「来街者調査」及び「進出企業調査」に着手、現地調査等を実施した。(10～11月)
- ・各調査のとりまとめを実施した。(～3月)

2. 歩行者交通量調査

- ・大規模集客施設などの街区開発が急速に進展していることから、行政等の関係者と協議し、「歩行者交通量調査」の実施を皮切りに、次年度実施予定の「歩行者交通量推計調査」に向けた調整を実施した。(1～3月)

◇みなとみらい21地区における交通対策等の検討

【企画調整部】

【実施報告】

1. 隔地駐車場に関する地域ルール

- ・中央地区における隔地駐車場（敷地外駐車場）の設置ルールについて検討を進め、街づくり基本協定の関連細則である『駐車場共同利用化に関する指針』に新たに規定を設けた。（「街づくり基本協定運営委員会」（6月）で承認）
- ・これを踏まえ、横浜市において「横浜市駐車場条例取扱基準」が改正された。(10月)
- ・策定した隔地駐車場に関する地域ルールの運用を開始した。(10月～)

◇駐車場案内システム協議会の運営

【企画調整部】

【実施報告】

1. 総会の開催

駐車場案内システムの運用をはかるため、総会を開催した。

- ・第23回総会（7月25日）：平成28年度事業、決算報告及び平成29年度予算案について

2. 平成30年度会費算定作業の実施

協議会会費算定基準による平成30年度駐車台数の確認を実施した。（3月）

○街づくりの誘導・調整、情報発信

◇みなとみらい21街づくり基本協定の運営【中央地区】

【企画調整部】

【実施報告】

1. みなとみらい21街づくり基本協定運営委員会

○第1回委員会（6月8日）にて、下記案件について協議・承認した。

- ・38街区 敷地分割について
- ・32街区（仮称）みなとみらい21 32街区プロジェクト（事務所棟）サイン計画について
- ・38街区（仮称）首都高速道路（株）神奈川局開発計画 街づくり行為に係る行政手続の開始について
- ・56-1街区（仮称）京急グループ本社ビル 工事計画、仮囲いデザインについて
- ・隔地駐車場（敷地外駐車場）設置に関する規定及び運営方針について

○第2回委員会（7月4日）にて、下記案件について協議・承認した。

- ・20街区 MICE施設整備事業、及び、ホテル施設整備事業 の工事計画、仮囲いデザインについて
- ・38街区（仮称）MMアリーナ計画 街づくり行為に係る行政手続の開始について
- ・47街区（仮称）MM21地区47街区開発計画 街づくり行為に係る行政手続の開始について
- ・54街区（仮称）MM21-54街区プロジェクト 工事計画、仮囲いデザインについて
- ・56-1街区（仮称）京急グループ本社ビル コージェネレーションシステムの導入について

○第3回委員会（11月27日）にて、下記案件について協議・承認した。

- ・38街区（仮称）MMアリーナ計画 工事計画、仮囲いデザインについて
- ・47街区（仮称）MM21地区47街区開発計画 工事計画、仮囲いデザインについて
- ・47街区 村田製作所 街づくり行為に係る行政手続の開始について
- ・54街区（仮称）MM21-54街区プロジェクト コージェネレーションシステムの導入について
- ・56-1街区（仮称）京急グループ本社ビル 色彩・外装計画、ビルサイン計画について

○第4回委員会（2月26日）にて、下記案件について協議・承認した。

- ・47街区（仮称）村田製作所みなとみらい研究開発センター 工事計画、仮囲いデザインについて
- ・54街区（仮称）MM21-54街区／横浜グランゲート プロジェクト 色彩・外装計画について

- ・56-2街区 (仮称)資生堂グローバルイノベーションセンター
アクティビティフロア・コモンスペースの設え・内容、外構・植栽計画
- ・58街区 (仮称)横濱ゲートタワープロジェクト
街づくり行為に係る行政手続きの開始について
- ・61街区 横浜アンパンマンこどもミュージアム&モール移転プロジェクト
工事計画、仮囲いデザインについて

2. みなとみらい21街づくり基本協定運営委員会 専門部会

- ・「隔地駐車場(敷地外駐車場)設置に関する規定及び運営方針」案を検討した。(4月)
(第1回基本協定運営委員会に諮り、確定)
- ・「都市内幹線道路に面する敷地駐車場出入口状況」(5～8月)及び「デジタルサイネージ等に関する規準」(8月～2月)のあり方を検討・整理した。
- ・横浜市とも連携し、みなとみらい21地区の「緑・花」推進方策に関する検討を、これまでの取組状況や各種制度を整理した上で実施した。(1～3月)
 - 第1回(4月27日) ○第2回(5月25日) ○第3回(6月22日)
 - 第4回(7月27日) ○第5回(8月24日) ○第6回(9月28日)
 - 第7回(10月26日) ○第8回(11月16日) ○第9回(12月21日)
 - 第10回(1月25日) ○第11回(2月22日) ○第12回(3月22日)

■本年度件数実績

(1)承認通知書発行件数		(4)屋外広告物(バス停、パシフィコ横浜、その他)	
・街づくり行為	19件	・バス停広告	167件
(2)暫定土地利用		・動く歩道横断幕	22件
・申請件数	1件	・動く歩道フラッグ	75件
・届出件数	34件	・クイーンズ橋フラッグ	52件
(3)屋外広告物 (テナントサイン等)		・その他	82件
・申請件数	1件	(街灯フラッグ、MM駅連絡地下通路広告、案内広告等)	

◇「みなとみらい21インフォメーション」等の改訂

【企画調整部】

【実施報告】

1. 「みなとみらい21インフォメーション」の制作

- ・今年度の構成内容について関係者と調整し、制作に着手した。(10月)
- ・制作を完了し、印刷・発行した。(3月)

◇エリアマネジメント活動助成事業

【事業推進部】

【実施報告】

1. 平成 29 年度助成
平成 29 年 3 月に助成決定した「みらいコース（上限 50 万円）」6 件の活動に対し、助成金（2,361,600 円）を交付した。（4 月）
2. 平成 28 年度助成活動の実績報告会
平成 28 年度に助成を行った 5 件について、助成金対象活動の実績報告会を開催し、助成団体同士の交流等を促進した。（5 月 25 日）
3. 平成 30 年度事業募集・決定
・「みらいコース」に 9 件の応募があり、公開選考会を実施し 7 件が決定した。（3 月 15 日）

<参考：30 年度 助成団体と提案概要>

◆ みらいコース

団体名【事業名】	提案概要
みなとみらいでポニーと遊ぼう！実行委員会 【みなとみらいでポニーと遊ぼう！】	幼児と小学生低学年を対象に、ポニーの乗馬体験、紙芝居や餌やりなどのふれあいを通じた動物介在幼児教育を住民主体で実施。
NPO 法人ハマのトウダイ 【ハマのパークキャラバン 2018 みなとみらい】	公園において、ペットとともに防災宿泊体験会を実施。また、公園でのアウトドア会議室体験を実施。
つながるハマベビプロジェクト実行委員会 【つながるハマベビ 駅前レンタルベビーカー事業】	みなとみらい駅近隣においてベビーカーの無料貸出を実施し、公共交通機関で移動する子供連れのエリア内の移動をサポート。
NPO 法人ミニシティ・プラス 【MM21 ジュニア編集局】	子ども・青少年目線からみた MM21 の街の魅力を発信する地域メディアを創設。子どもたちの取材活動や情報発信を通し、地区内企業および行政等との交流を実施。
NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ 【MM 地区のソーシャル活動を創るローカルグッドカフェ】	地域の社会活動の活性化を目的に、在住者、在勤者、学生の対話の場を設け、地区内の社会貢献活動や地域の課題、CSR、SDGs についてオンラインで発信。
まちが人をそだてるプロジェクト実行委員会 【まちが人をそだてるプロジェクト】	ボランティアや社会地域活動をしたい青少年を対象に気軽に参加できるボランティアの機会を提供。街案内や清掃活動、英語マップ・冊子の作成等を通して青少年の地域参加サポートを実施。
NPO 法人 全日本育児普及協会 【紙芝居 × 防災】	防災紙芝居を作成し、地区内の保育園や公共空間、商業施設等において親子を対象に読み聞かせや防災講座を実施。

◇街づくり調整委員会（部会）の開催

【企画調整部】

【実施報告】

1. 街づくり調整委員会
○第 1 回委員会（11 月 20 日）を開催し、下記について報告等を実施した。
・平成 29 年度上半期の事業執行状況及び今後の予定について
○第 2 回委員会（3 月 22 日）を開催し、下記について報告等を実施した。
・平成 30 年度事業計画（案）について

◇全国エリアマネジメントネットワークへの参画

【企画調整部・事業推進部・総務部】

【実施報告】

1. 全国エリアマネジメントネットワークへの参画

全国エリアマネジメントネットワーク（平成 28 年度発足）の総会及びエリアマネジメントシンポジウムに参画した。

- ・総会及び「エリアマネジメントシンポジウム 2017 in Tokyo」（8 月 25 日）
- ・「全国エリマネ会議 with 都市再生推進法人等会議」（2 月 2 日）

○ みなとみらい 21 地区の土地の公募業務

◇土地公募業務

【企画調整部】

【実施報告】

1. 土地公募業務

- ・横浜市市有地のうち、6-1、53、58、60・61・62 街区の開発事業者公募業務を横浜市から受託し、公募業務を実施した。（4～11 月）
- ・応募のあった 10 件について、提案内容についての調査分析を行い、横浜市に報告した。（7～10 月）
- ・（以降、公募受託はありません）

環境対策事業

みなとみらい21地区における業務・商業活動等を通じて、地球温暖化対策、循環型社会形成、生物多様性といったさまざまな環境問題に関し、ハード面からソフト面まで幅広く多様な活動を展開し、環境未来都市としての取組を推進します。

○ 環境未来都市の実現に向けた取組

◇みなとみらい2050 プロジェクトの推進

【企画調整部】

【実施報告】

1. みなとみらい2050 プロジェクト・アクションプラン推進

- ・アクションプランを推進するため、今年度から設置されたコンソーシアムに参画し、「グリーン（緑・花）」の拡充や、「パーソナルモビリティ」実証実験に向けた検討・調整を進めた。（6～3月）
- ・パーソナルモビリティについては、横浜市（温暖化対策統括本部、文化観光局）・事業者・地区内関係者等による協議組織に参画し、屋内、屋外の公道走行実証実験を公民連携により実現した。（10月・3月）

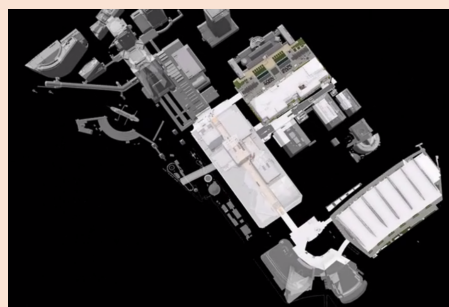


公道走行実証実験状況

- ・アクションプランに掲げられた環境未来都市としての情報発信拠点（フューチャーセンター等）について、当地区における情報発信拠点のあり方・運営体制や事業スキーム・機能等について、地区内外企業や関係者等の参加によるワークショップを組織して、検討を進めとりまとめを行った。（9～3月）

2. 地球環境未来都市研究会への協力

- ・横浜国立大学を中心に、みなとみらい21地区を主要なフィールドとして最先端の研究を行う産学官連携のコンソーシアムである「地球環境未来都市研究会」に参画し、クイーンズスクエア横浜やパシフィコ横浜などの3次元のGISモデルの構築、温熱環境調査・人流シミュレーションの実施調整、及び、研究成果の情報共有等を、地区内関係者と連携して実施した。（～3月）



3次元GISモデル（クイーンズスクエア周辺）

◇水環境向上及び生物多様性に関する取組

【企画調整部】

【実施報告】

1. 自動車護岸『実験場』での取組

- ・自動車沿いの『実験場』（平成26年3月設置）において、アマモの生育状況の確認と水質及び生物生息状況を観測した。（7月、8月）

2. 情報発信及びこれまでの成果の取りまとめ

- ・ウェブサイトの取組状況情報発信内容を更新した。（8月、11月）
- ・これまでの成果報告を行うため、関係者と協議を行いながら準備を進めた。（6～1月）
- ・平成26年から4カ年にわたるアマモ『実験場』の成果報告会を開催した。（2月）



自動車護岸『実験場』成果報告会

＜4カ年の成果＞

- ・アマモについては4カ年にわたり発芽・生育を確認しており、横浜港・内港地区においてアマモの生育が可能であることが実証された。
- ・生物生息数については、設置当初14種類であったが、最大35種類まで増加し、4カ年合計では116種類の生物を観測した。

3. 今後の新たな展開方策の検討

- ・水環境向上・生物多様性に向けた新たな展開方策について、横浜市及び専門家や地区内関係者と協議を進め、ワークショップを組織して条件検証や意見交換も行いながら検討調査を実施しとりまとめを行った。（11～2月）

◇『緑・花』推進に関する取組

【企画調整部】

【実施報告】

1. 「みなとみらい21 まちかど花壇」

「みなとみらい21 まちかど花壇」プロジェクトの実施に向けて関係者と調整を行い、花苗の植え替え等を実施した。（通年）

2. 「緑・花」推進

地区内の「緑・花」の充実に向け、横浜市と連携し、現況評価・拡充方策等の検討調査を実施しとりまとめを行った。（7～3月）



〈クインモル橋ハングングバスケット〉

◇地域緑のまちづくり事業

【企画調整部】

【実施報告】

1. 「緑のまちづくり協議会」

横浜市から助成を受け、公共施設緑花及び民有地緑花を進める「地域緑のまちづくり事業」について、3地区ごとに協議会総会を開催し、昨年度の事業内容を報告するとともに、今年度以降に実施する事業計画について承認された。

このうち、中央地区は、28年度での事業終了について報告を行った。

- ・みなとみらい21横浜駅東口・中央地区緑のまちづくり協議会 第5回総会（6月5日）
- ・みなとみらい21新港地区緑のまちづくり協議会 第7回総会（6月6日）※29年度事業終了
- ・みなとみらい21中央地区緑のまちづくり協議会 第5回総会（6月6日）※28年度事業終了

○ 環境意識の啓発に向けた取組

◇身近なエコ活動の実施、検討

【企画調整部】

【実施報告】

1. ライトダウンキャンペーン

- ・国や横浜市の環境月間について、地区内関係者に周知を図るとともに、ライトダウンキャンペーンへの参加を呼びかけ、当地区23施設で一斉消灯を実施した。（6～7月）
- ・九都県市が行うライトダウンキャンペーンについて横浜市等と協議し、地区内関係者に周知・参加への働きかけを行い、ライトダウンキャンペーンに参加した。（8～12月）

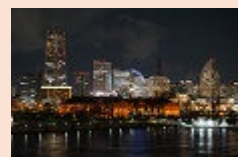
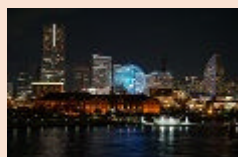
2. アースアワー2018

「アースアワー2018」について、主催者のWWFジャパンや横浜市関係部署等と協議し、地区内関係者に周知・参加への働きかけを行いながら、一斉消灯、従業員への啓発活動等の取組を実施した。

- ・環境パネル展 みなとみらい21地区における環境対策の取組などを紹介するパネル展示をWWFと共同で実施（3／10～3／24 クイーンモール2階）
- ・一斉消灯（3／24（土）8：30～8：40、地区内の48施設・企業が参加）



環境パネル展

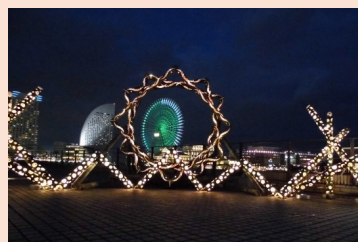


一斉消灯

3. 環境啓発イベント

「アースアワー」の連携イベントとして、環境保全や資源循環、自然エネルギーの活用などを継続的に展開していく契機とする環境啓発イベント『竹あかり』プロジェクトを実施した。

- ・環境アートイルミネーション「竹あかり」
竹の間伐材を使用、電源は自然エネルギーを活用
設置場所：日本丸メモリアルパーク、汽車道、運河パーク 環境アートイルミネーション
設置期間：3／21（水・祝）～3／25（日）



・ワークショップ

県内の間伐材を使用する「竹あかり」の制作体験

3/24(土) ワールドポーターズ(午後2回開催)

3/25(日) 日本丸訓練センター(午後2回開催)

※参加者数 合計67名



『竹あかり』制作体験ワークショップ

◇環境対策委員会(部会)の開催

【企画調整部】

【実施報告】

1. 環境対策委員会

○第1回委員会(11月20日)を開催し、下記について報告等を実施した。

・平成29年度上半期の事業執行状況及び今後の予定について

○第2回委員会(3月22日)を開催し、下記について報告等を実施した。

・平成30年度事業計画(案)について

◇地区内の清掃活動の実施

【事業推進部】

【実施報告】

桜木町駅前広場、新港地区、グランモール公園において、定期的に清掃を実施した。
(毎月3か所)。＜実施主体は下記別表のとおり＞

＜別表＞

活動主体	清掃箇所	実施日	参加者	制度
桜木町駅前広場活性委員会	桜木町駅前広場	第1水曜日	約15名	ハマロード・サポーター
新港地区賑わいづくり委員会	運河パーク、カップヌードルミュージアムパーク、赤レンガ広場	第2水曜日	約30名	みなとみどりサポーター
グランモール公園愛護会	グランモール公園	第3火曜日	約130名	公園愛護会

文化・プロモーション事業

みなとみらい21地区の状況や地区内で行われている活動等について、地区内外に情報発信すると共に、地区内の賑わい創出を促進し、街のイメージや魅力の向上を図ります。

○ 情報発信

◇インバウンド（訪日外国人）対応

【事業推進部】

【実施報告】

前年度策定したアクションプランに基づき、外国人アンケート調査及びインバウンド対応セミナーを実施した。（4月～3月）

- ・外国人アンケート調査（6月4日～3月13日の全6回）
- ・インバウンド対応セミナー（7月11日）
- ・第1回 施設別従業員向けインバウンドセミナー（1月11日）
- ・第2回 施設別従業員向けインバウンドセミナー（2月15日）
- ・YMM会員従業員向けインバウンドセミナー（3月6日）
- ・外国人アンケート調査の結果取りまとめ・報告会の実施（3月29日）
- ・今年度アクションプラン実施結果を踏まえ、30年度事業計画を策定（3月）
- ・インバウンド向け情報発信のためのインフォメーションセンター設置及び MICE 連携による地域振興策についての協議を実施（3月）

◇ウェブによる情報発信

【事業推進部・企画調整部】

【実施報告】

- ・公式ウェブサイトの維持管理を実施した。（常時）
- ・みなとみらいエリアアプリの管理（ランニング）を実施した。（常時）
- ・英語版ウェブサイト을本格稼働させるとともに適宜修正を実施した。（4月～12月）
- ・新港地区を中心とした「みなとみらいリゾートサイト」を開設した。（7月）
- ・街づくりウェブサイト（エリマネサイト）内容拡充として新企画ページを追加した。（3月）
- ・セキュリティ強化、運用最適化のためウェブシステムの改善を実施した。（3月）

◇広報誌による情報発信

【事業推進部】

【実施報告】

1. フリーマガジン mireia(ミレア)の発行

「mireia」の企画編集に参画し5月～3月号を発行した。（5月、7月、9月、11月、1月、3月）いずれも写真の量を増加させた他、新たな試みとして「インフルエンサー（※）」を起用した記事作成により内容を改善した。（11月～3月）（※ブログ、SNS等で大きな影響力を持つ人物）

◇PR活動の実施

【事業推進部】

【実施報告】

1. ニュースリリースの発行

実績のあるリリース配信会社を通じ、みなとみらい 21 地区のイベント情報のリリースを、シーズン毎に発行した。(4月、7月、10月、11月、2月)

2. 交通系メディアを活用したPR活動

都内を中心とする交通系メディアの活用として、東急東横線、みなとみらい線の駅構内のポスター及びモニターに、夏の観光PRポスターを掲出・配信した。(8月)

3. その他のPR活動

ドローンを活用したみなとみらい 21 地区の冬季PR用ポスター及び動画を作成した。(12月)

◇地区プロモーションの調整

【事業推進部】

【実施報告】

1. みなとみらい21SP推進委員会に参画。(幹事会・毎月)

SP推進委員会において、より効果的なPRのための仕組みの見直しを実施した。

- ・会費減少による活動資金不足対策としての、外部企業からの資金確保
＜例：クリスマスPR誘致やアニメコンテンツとのタイアップ企画の検討等＞
- ・SP推進委員会主催で外部企業やメディアを対象としたPR活動
「みなとみらい21プレゼンテーション&バスツアー」を実施(12月12日)
- ・委員会の定例部会を開催(3月2日)
- ・第15回通常総会を開催(6月23日)
- ・第16回通常総会を開催(3月23日)

○賑わいの創出

◇公共空間の利活用

【事業推進部】

【実施報告】

1. みなとみらい21公共空間活用委員会

委員会を開催し、オープンカフェなど公共空間の利活用を促進した。
(4月、6月、9月、3月)

2. 「みなとみらいSTREET MUSIC」の開催

ストリートミュージシャンに演奏の場を提供し、公共空間の利活用とにぎわい創出を図る事業として、「みなとみらいSTREET MUSIC」次のとおり開催した。

- ・「みなとみらいSTREET MUSIC」(7月19日、9月13日、12月13日、2月16日)
- ・出演者による自主運営ライブ 「Good Sound Live」(6月21日)
- ・出演者による「完全自主」ライブ(8月16日、9月1日、11月17日、1月26日、3月23日)

3. 「みなとみらい縁市（えにしいち）」の開催【グランモール公園美術の広場】

- ・地元農家による野菜販売とキッチンカーの出店のみのマルシェ「みなとみらい縁市ー野菜&キッチンカー」を開催した。（9月23日、10月14日）
- ・地元野菜や食品、手作りのアクセサリ・雑貨などの物販とワークショップ、キッチンカーの出店、音楽ライブを行うマルシェイベント「みなとみらい縁市」を開催した。（12月2日、3日）

◇地区イベントの開催

【事業推進部】

【実施報告】

地区内の企業や団体と連携して、次の地区イベントを実施及び参加した。

- ・新港地区ベイサイドビューポイントラリー」（3月～4月）
- ・「みなとみらい21さくらフェスタ2017」（3月～4月）
- ・「ヨコハマ大道芸2017 in みなとみらい21」（4月15日、16日）
- ・「ファイナルファンタジー30×横浜市」プロジェクトマッピング特別企画（6月10日～11日）
- ・「グランモール公園夏祭り」（7月28日）
- ・「桜木町 ekihiro サマーライブ みなとみらい STREET MUSIC スペシャル」（7月29日）
- ・「みなとみらい大盆踊り」（8月18日、19日）
- ・新港地区 「宝島ハロウィン」パレード、スタンプラリー企画（10月28日）
- ・「桜木町 ekihiro Autumn Live 2017」（10月28日※雨天中止）
- ・「プリキュア15周年×横浜市 in みなとみらい」フォトスポット&撮影会、握手会イベント（12月10日）
- ・「TOWERS Milight（オフィス全館ライトアップイベント）」（12月22日）
- ・「桜木町 ekihiro クリスマスライブ みなとみらい STREET MUSIC スペシャル」（12月23日）
- ・「竹あかりイベント」（企画調整部との協調事業）日本丸メモリアルパーク、汽船道、運河パークを中心とした環境啓発イベントを実施（3月21日～25日）

○ その他

◇歩行者案内地図サインの更新

【総務部】

【実施報告】

- ・当社団及び地区内施設等で管理している案内地図サイン（11基）の盤面を更新した。（10月）

◇文化・プロモーション委員会等の運営

【事業推進部】

【実施報告】

1. 文化・プロモーション委員会

第1回文化・プロモーション委員会を開催した。（10月12日）

- ・地区のプロモーションについて意見交換を行うとともに、会員交流の場として懇親会を実施（参加団体：12 団体）

第2回文化・プロモーション委員会を開催した。（3月13日、内容は第1回と同じ）
（参団体：26 団体）

2. イベント連絡会

イベント連絡会をし、商業施設、ホテル、文化施設などの各集客施設が参加して、情報共有と相互連携を図る場を提供した。（毎月）

3. インフォメーション担当者意見交換会

地区内施設の案内受付担当者が情報交換を行う場として、インフォメーション担当者意見交換会を開催した。（4月、7月、10月、1月）

◇ガイドマップの制作

【事業推進部】

【実施報告】

1. 「みなとみらい21ガイドマップ」の発行

「みなとみらい21ガイドマップ」（第61版）の発行に向けた検討を行った。（4月～10月）

2. ガイドマップ第61版の発行（12月1日）

会員交流事業

会員相互の交流を促進し、新たなネットワークやエリアマネジメント活動を活性化するための取組を実施します。また、会員や就業者等の声を聴取し、エリアマネジメント活動に役立てていきます。

◇地区内情報等の提供

【総務部】

【実施報告】

大規模イベントによる交通規制や地区内イベント情報、当法人の事業関連情報等を会員へ提供した。(随時)

- ・上半期；14件(横浜マラソン、かもめ SCHOOL 春・秋学期、都市再生安全確保計画など)
- ・下半期；19件(アースアワー、防災講演会、エリアマネジメント助成募集開始など)

◇会員相互交流の機会の創出

【総務部】

【実施報告】

1. 普通救命講習会

- ・講習会 11月13日(33人参加)、28日(36人参加)の全2回を実施した。

2. みなとみらい21 賀詞交換会

- ・会員間の交流やネットワークをつくる機会を提供する「みなとみらい21 賀詞交換会」を実施した(1月16日)。
 - ・ヨコハマグランドインタコンチネンタルホテル「ボールルーム」(会員180人、来賓49人、合計229人参加)

◇みなとみらいかもめ SCHOOL

【事業推進部】

【実施報告】

1. 春学期の実施(4月～6月)

全18講座を用意した春学期では、みなとみらい21地区内の就業者・延べ155人が受講し、学びと交流の場を提供した。

2. 秋学期の実施(9月～11月)

秋学期では、全講座を夜の時間滞に実施するなどの改善を行い、全13講座を募集した。受講者数は221人となり、春学期を上回る人数の就業者の方に参加いただいた。

3. 平成30年度春学期講座の検討(11月～1月)

5講座を新講座とし、全17講座を用意して、2月23日に募集を開始した。

4. オフ会の開催(2月)

受講者同志、また受講者と講師との交流を図る「オフ会」を開催した。

<参考1：春学期講座内容【受講155人】>

かもめスクール 講 座 名	
01 続・横浜の歴史を知ろう！ ー横浜市内の旧東海道、武相国境をたどるー 【3名】	10 忙しい日々でも女子力UP！「BUKATSUDO」で メイクアップレッスン 【7名】
02 都市デザイン」って何！？ー馬車道編ー 【5名】	11 背すじピン助によるー背すじピン！講座ー 【6名】
03 野毛山動物園の今と昔 【6名】	12 曹洞宗大本山總持寺で参禅体験！ 【19名】
04 かながわ商店街ツアーー東横線沿線編ー 【11名】	13 日本ナポリタン学会講座 横浜生まれのナポリタンを作ってみよう！ 食べてみよう！ 【25名】
05 JICA 横浜で世界と出会う！ 異文化交流会&国際協力・多文化共生を学ぶ 【3名】	14 ー高級上海料理店「状元樓」で学ぶー 横浜中華街の楽しみ方講座 【6名】
06 「状況判断と意志決定」 ー人はなぜ非合理的な選択をしてしまうのかー 【8名】	15 横浜ビール学ー日本のビールは横浜から始まったー 【7名】
07 これであなたも経済の今がわかる！ ハマのマネーコンシェルジュによる「金融入門講座」 【0名】	16 天空の茶室でお茶体験 【10名】
08 三菱みなとみらい技術館で学ぶ！世界に誇る日本の ものづくりー国産ジェット旅客機MRJとロケットの ひみつに迫る！ー 【10名】	17 家族でコンサートへ行こう！ 「大人のための音楽講座」と「5/5 こどもの日コンサート」 鑑賞 【0名】
09 気軽に参加してみよう！「みなとみらい読書交流会」 【10名】	18 「横浜にぎわい座」の落語会に行こう！ 落語の楽しみ方、お教えします！ 【19名】

<参考2：秋学期講座内容【受講221人】>

かもめスクール 講 座 名	
01 「都市デザイン」って何！？ー横浜駅周辺編ー 【14名】	08 BODY with LIVE ORGANーオルガン鑑賞と太極拳ー 【27名】
02 みなとみらいの秘密を探検ー地域冷暖房システムと 横浜ランドマークタワーの制振装置ー 【20名】	09 みなとみらい昭和文芸研究部と楽しむ昭和カルチャー ーハムカツ&カニカマ編ー 【19名】
03 ぶらり・ほろ酔い野毛ー野毛入門講座ー 【17名】	10 天空の茶室でお茶体験 【9名】
04 「聴くコミュニケーションを活かそう！ ー「聴く力」と人間関係ー 【11名】	11 横浜能楽堂で日本の伝統芸能を知る「横浜狂言堂」 【28名】
05 気軽に参加してみよう！「みなとみらい読書交流会」 【5名】	12 JAZZ BAR@横浜みなとみらいホール ー最高級のオーディオで楽しむジャズー 【39名】
06 「ヨコハマ」トリエンナーレ2017」をもっと楽しむ！ ースライドレクチャーと創作体験ー 【7名】	13 美術品を修復する！ 絵画修復基礎講座 【10名】
07 フィットネスクラブMMBeginでお試し！ 筋膜リリース YOGA 【15名】	

横浜都心電波対策事業

みなとみらい21地区および関連開発地区における建物建設に伴う周辺市街地のテレビ電波障害対策を実施するとともに、「横浜都心電波対策協議会」の事務局の運営を行います。

◇電波障害対策事業の実施

【企画調整部】

【実施報告】

1. 新規開発に伴うテレビ電波障害シミュレーション

新規開発の建物におけるテレビ電波障害シミュレーションを実施し、調査・対策に必要な影響範囲図を作成した。

- ・54 街区 (4～5 月)
- ・56-1 街区 (4～5 月)
- ・20 街区①② (5 月)
- ・47 街区 (7～8 月)

2. テレビ電波障害受信状況調査

新規開発に伴うテレビ電波障害影響範囲図により、開発前のテレビ電波受信状況を把握するため、現地における事前調査を実施した。

- ・54 街区事前調査 (7～10 月)
- ・住民対応調査 (12 月)

3. テレビ電波障害対策工事に向けた事前調整

テレビ電波障害が発生する地区の対策を実施するため、関係者との事前調整を行った。

- ・54 街区テレビ電波障害対策工事の事前調整 (9～11 月)

4. 旧受信点設備の撤去工事

本牧山頂公園内に設置していたテレビ電波受信点設備について、公園管理者と協議・調整を行い、設備の撤去を実施した。

- ・本牧山頂公園山頂部CATV施設撤去の調整、撤去工事 (4～9 月)

5. テレビ電波障害対策工事

54 街区開発に伴うテレビ電波障害対策工事を実施。(11 月～2 月)

◇横浜都心電波対策協議会負担金

【企画調整部】

【実施報告】

1. 総会・代表者会の開催

協議会の運営を図るため、総会を開催した。

○第 21 回総会及び第 33 回代表者会 (7 月 4 日)

- ・平成 29・30 年度代表者会委員及び役員の選任について
- ・平成 28 年度事業報告及び決算・会計監査報告について
- ・平成 29・30 年度運営委員会委員の委嘱について

2. 運営委員会の開催

新たな街区開発による開発者負担金の確定や協議会の運営を図るため、運営委員会を開催した。

○第1回運営委員会（6月1日）

- ・電波障害対策範囲策定調書（案）・開発者負担金算定調書について
54 街区「（仮称）MM21-54 街区プロジェクトの件」
56-1 街区「（仮称）京急グループ本社ビルの件」
20 街区①「みなとみらい 21 中央地区 20 街区ホテル施設の件」
20 街区②「みなとみらい 21 中央地区 20 街区 MICE 施設の件」

○第2回運営委員会（6月19日）

- ・平成 29 年度運営委員会役員の選出について
- ・第 21 回総会 第 33 回代表者会への付議事項について

○第3回運営委員会（9月7日）

- ・電波障害対策範囲策定調書（案）・開発者負担金算定調書について
47 街区「（仮称）MM21 地区 47 街区開発計画の件」

○第4回運営委員会（3月20日）

- ・電波障害対策範囲策定調書（案）・開発者負担金算定調書について
47 街区「村田製作所みなとみらいイノベーションセンターの件」
- ・平成 30 年度 事業計画及び予算について

3. 専門部会の開催

専門部会を開催し、公益信託について、現状の進捗状況の確認及びYMMの役割についての検討を行った。

○第1回専門部会（10月16日）

- ・公益信託の概要について
- ・公益信託におけるYMMの役割について

広告・イベントスペース等の運用事業

◇公有財産及び広告・イベントスペースの運用

【総務部】

【実施報告】

- ・クイーンモール1階及びステーションコア地下3階の一部について、店舗スペースとしての貸付けを実施した（常時）。
- ・テナントの営業状況や賃料相場等を踏まえ、賃料の見直し協議を行った。（10月）
- ・クイーンモール2階「みなとみらいギャラリー」の運営、モール内イベントスペース「クイーンズサークル」、フラッグ、大懸垂幕等の商業サイン等掲出スペースの貸付けを実施しつつ、更なる利用率向上に向けた取組み（大懸垂幕等の掲出作業費見直し等）についても検討した。（随時）

<以上>